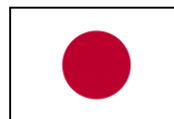




アグアスだより



令和7年度8月号

令和7年8月12日(火)発行

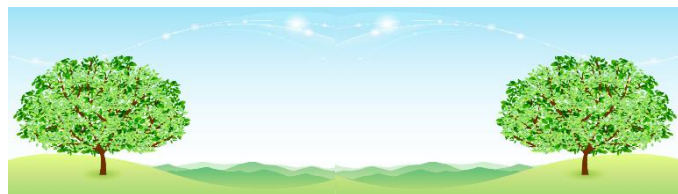
「A Mother's Lullaby」(母の子守歌)

夏休みが終わり、今日から前期後半が始まりました。朝の全校朝会では、新しく加わった5名の友達を紹介しました。児童生徒数は71名に増え、さらに賑やかなスタートとなりました。

8月のこの時期には、子どもたちに、戦争に関連した物語や絵本を紹介したりして、戦争の悲惨さ、平和の大切さについて考えてもらうようにしています。今朝の全校朝会では、中学3年生の英語の教科書にある「A Mother's Lullaby」(母の子守歌)を紹介しました。私が日本語で紹介した後、中学部3年生が、気持ちを込めて英文で読んでくれました。各地で起こる争いがなくなり、平和な世界が、1日でも早く訪れますように。以下はそのお話です。

広島市近郊の道端に、大きな古い木が立っています。長い年月の中で、この木は様々なものを見てきました。ある夏の夜、木は子守唄を耳にしました。木の下で、母親が幼い娘に歌を歌っていました。二人は幸せそうで、歌声は優しく響きました。しかし、木は悲しいことを思い出しました。「ええ。80年ほど前のことです。あの夜も子守唄を聞きました。」

その日の朝、広島に大きな爆弾が落とされました。多くの人が命を落とし、また多くの人が負傷しました。彼らは全身に火傷を負っていました。私はその人々を見て、とても悲しくなりました。とても暑い日でした。何人かの人が私のそばに倒れていました。私は彼らに「私の木陰で休んで。すぐに元気になるわ。」と言いました。夜になりました。すでに亡くなっている人もいました。か弱い声が聞こえました。それは子守唄でした。幼い女の子が小さな男の子に歌っていました。



「ママ!ママ!」男の子は泣きました。「泣かないで」と女の子は言いました。「ママがここにいるわ。」それから彼女はまた歌い始めました。彼女はとても弱っていましたが、かわいそうな男の子の母親になろうとしました。彼女は本当の母親のように彼を抱きしめました。「ママ。」男の子はまだ泣いていました。「いい子にしてね。」と女の子は言いました。「大丈夫よ。」女の子は男の子をもっと強く抱きしめ、また歌い始めました。しばらくすると、男の子は泣き止み、静かに息を取りました。しかし、小さなお母さんは歌い続けました。それは悲しい子守唄でした。女の子の声はだんだん弱くなっていました。朝が来て、太陽は昇りましたが、女の子は二度と動きませんでした。(校長 山下 繁樹)

8月行事予定

- 11日(月) 補充学習
- 12日(火) 全校朝会
PTA特別貸出返却日・通常貸出日
(14:50~15:10)
- 13日(水) 中学部実力テスト
- 14日(木) 音楽集会(盆踊り)
- 15日(金) 前期委員会⑤
防災訓練(不審者)
- 18日(月) 運動会係会 ①
- 19日(火) 音楽鑑賞会
- 20日(水) 前期クラブ⑤
- 21日(木) 全校お弁当
- 22日(金) 授業参観・学級懇談会
- 25日(月) 運動会係会②
- 26日(火) 音楽集会④
- 27日(水) 前期委員会⑥
- 28日(木) ブロック朝会
全校レクリエーション
カレーの会

6月24日(火)に体力テストを実施しました。種目は「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」の8つです。今回は次の二つの視点から考察しました。

- ①全国平均(学年男女別)と比較し、全国平均以上の記録が特に多い種目は何か。
- ②全国平均に達した児童生徒が特に少ない種目は何か。

新体力テスト

① について

<令和7年度の記録>

全校児童生徒の結果を表にしました。

種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ボール投げ
人数	11人	48人	31人	27人	26人	28人	20人	16人
全体	17%	75%	48%	42%	41%	44%	31%	25%

<昨年度の記録>

種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ボール投げ
人数	16人	33人	20人	20人	23人	21人	19人	27人
割合	23%	49%	29%	29%	34%	31%	28%	40%

- ・全国平均を超えた人数が多かったのは、今年度も上体起こしでした。テスト実施者が64人に対して、48人(75パーセント)の人が全国平均を超えています。
- ・昨年度と比較すると、計6種目で平均を超えた割合が増えています。

② について

<令和7年度の記録>

種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ボール投げ
人数	11人	48人	31人	27人	26人	28人	20人	16人
割合	17%	75%	48%	42%	41%	44%	31%	25%

<昨年度の記録>

種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ボール投げ
人数	16人	33人	20人	20人	23人	21人	19人	27人
割合	23%	49%	29%	29%	34%	31%	28%	40%

- ・昨年度と変わらず、握力が全国平均を超えた児童生徒が最も少ない結果となりました。
- ・昨年度と比べて、ボール投げで平均を下回る割合が特に大きくなりました。また、立ち幅跳びでは、昨年度同様に約7割の児童生徒が平均に満たないという結果になりました。

① ②の結果から今後の取り組みについて

- ・毎年、本校の児童生徒のテスト結果で平均に満たない割合が最も多い種目が「握力」という結果になっています。また、昨年度と比べて投力の種目で平均に満たない児童生徒の割合が多くみられました。そこで、朝運動や体育の授業、休み時間の活動を通して改善できるように取り組んでいきたいと思っています。今年度はパルケマラソン大会も予定しているので「持久力」も高められるような活動も増やしていきたいと思っています。体力向上に向けて明確に目標を定め、年間を通して計画的に体力向上に取り組んでいきたいと思っています。

(体育主任 齋藤 俊彦)